

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 千葉県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	循環器病センター	2	匝瑳市	国保匝瑳市民病院	20
-	東金病院	3	大網白里市	国保大網病院	21
-	佐原病院	4	多古町	国保多古中央病院	22
-	精神科医療センター	5	東庄町	国保東庄病院	23
-	がんセンター	6	横芝光町	東陽病院	24
-	救急医療センター	7	鋸南町	国保鋸南病院	25
-	こども病院	8	香取市東庄町病院組合	小見川総合病院	26
千葉市	青葉病院	9	組合立国保成東病院	国保成東病院	27
千葉市	海浜病院	10	国保国吉病院組合	いすみ医療センター	28
銚子市	銚子市立病院	11	君津中央病院企業団	君津中央病院	29
市川市	リハビリテーション病院	12	君津中央病院企業団	君津中央病院大佐和分院	30
船橋市	医療センター	13	長生郡市広域市町村圏組合(事業会計分)	公立長生病院	31
松戸市	国保松戸市立病院	14			
松戸市	福祉医療センター東松戸病院	15			
旭市	総合病院国保旭中央病院	16			
柏市	柏病院	17			
鴨川市	国保病院	18			
南房総市	南房総市立富山国保病院	19			

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	千葉県
		市町村・組合名	
		病院名	循環器病センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,000 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	220	74.2	79.4	80.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	74.2	79.4	80.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	15.4	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	6,222,666	
決算規模(千円)	1,687,142,243	
標準財政規模(千円)	1,055,846,314	
財政力指数	0.77694	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	155.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.0
修正医業収支金額(千円)	5,942,501

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,384,405			
1 経常収益	8,032,839			
(1) 医業収益	6,115,814			
入院収益	4,889,244			
外来収益	991,815			
診療収入計	5,881,059			
その他医業収益	234,755			
(うち他会計負担金)	173,313			
(2) 医業外収益	1,917,025			
(うち国・都道府県補助金)	2,765			
(うち他会計補助・負担金)	1,608,816			
(うち長期前受金戻入)	260,707			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	351,566			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,652,976			
2 経常費用	8,636,249			
(1) 医業費用	8,135,556			
職員給与費	4,328,235	70.8	54.5	57.6
材料費	1,949,300	31.9	24.1	20.9
(うち薬品費)	502,724	8.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,406,619	23.0	11.0	9.8
減価償却費	544,293	8.9	9.0	9.3
経費	1,227,986	20.1	23.3	27.2
(うち委託料)	628,992	10.3	10.8	11.2
研究研修費	28,251			
資産減耗費	57,491			
(2) 医業外費用	500,693			
(うち支払利息)	207,413	3.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	16,727			
損益				
経常損益	-603,410			
純損益	-268,571			
累積欠損金	13,872,384			
経常収支比率	93.0		98.7	96.6
医業収支比率	75.2		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	22.2		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	29.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	21.3		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	72.4		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,239,890
1 固定資産	31,757,544
(1) 有形固定資産	30,484,238
(2) 無形固定資産	639,039
(3) 投資その他の資産	634,267
2 流動資産	16,481,659
(1) 現金及び預金	10,409,267
(2) 未収金及び未収収益	5,357,162
(3) 貸倒引当金()	18,937
(4) 貯蔵品	400,969
3 繰延資産	687
負債合計	33,951,899
1 固定負債	20,984,518
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,455,589
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,492,096
(7) リース債務	36,833
2 流動負債	9,945,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,204,435
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,239,490
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,403,136
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,022,127
(1) 長期前受金	21,409,212
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,387,085
資本合計	14,287,991
1 資本金	12,070,439
2 剰余金	2,217,552
(1) 資本金剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-12,683,476
負債・資本合計	48,239,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,681,495	1,782,129
資本勘定繰入	585,028	585,028
計	2,266,523	2,367,157

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	
	病院名	東金病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,190 m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	10.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	9.6
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	6,222,666	
決算規模(千円)	1,687,142,243	
標準財政規模(千円)	1,055,846,314	
財政力指数	0.77694	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	155.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	78			
1 経常収益	78			
(1) 医業収益	68			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	68			
(うち他会計負担金)	68			
(2) 医業外収益	10			
(うち国・都道府県補助金)	2			
(うち他会計補助・負担金)	7			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,858			
2 経常費用	5,858			
(1) 医業費用	5,396			
職員給与費	200	294.1	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	1	1.5	9.0	12.5
経費	3,411	5016.2	23.3	38.3
(うち委託料)	18	26.5	10.8	15.7
研究研修費	3			
資産減耗費	1,781			
(2) 医業外費用	462			
(うち支払利息)	453	666.2	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-5,780			
純損益	-5,780			
累積欠損金	9,328,188			
経常収支比率	1.3		98.7	96.6
医業収支比率	1.3		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	96.2		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	110.3		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	96.2		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	0.1		86.8	66.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,239,890
1 固定資産	31,757,544
(1) 有形固定資産	30,484,238
(2) 無形固定資産	639,039
(3) 投資その他の資産	634,267
2 流動資産	16,481,659
(1) 現金及び預金	10,409,267
(2) 未収金及び未収収益	5,357,162
(3) 貸倒引当金()	18,937
(4) 貯蔵品	400,969
3 繰延資産	687
負債合計	33,951,899
1 固定負債	20,984,518
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,455,589
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,492,096
(7) リース債務	36,833
2 流動負債	9,945,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,204,435
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,239,490
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,403,136
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,022,127
(1) 長期前受金	21,409,212
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,387,085
資本合計	14,287,991
1 資本金	12,070,439
2 剰余金	2,217,552
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-12,683,476
負債・資本合計	48,239,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	7	75
資本勘定繰入	3	3
計	10	78

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	
				病院名	佐原病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,652 m ²	指定病院の状況	救臨 災地		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	237	60.5	67.7	74.1
療養	-	-	-	-
結核	4	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	241	59.5	66.6	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	16.2	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	6,222,666	
決算規模(千円)	1,687,142,243	
標準財政規模(千円)	1,055,846,314	
財政力指数	0.77694	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	155.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.3
修正医業収支金額(千円)	3,498,908

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,486,320			
1 経常収益	4,389,168			
(1) 医業収益	3,669,174			
入院収益	2,363,330			
外来収益	1,031,078			
診療収入計	3,394,408			
その他医業収益	274,766			
(うち他会計負担金)	170,266			
(2) 医業外収益	719,994			
(うち国・都道府県補助金)	1,675			
(うち他会計補助・負担金)	575,902			
(うち長期前受金戻入)	130,578			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	97,152			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,359,616			
2 経常費用	5,359,616			
(1) 医業費用	5,120,447			
職員給与費	3,105,635	84.6	54.5	57.6
材料費	757,968	20.7	24.1	20.9
(うち薬品費)	312,485	8.5	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	417,126	11.4	11.0	9.8
減価償却費	244,190	6.7	9.0	9.3
経費	992,955	27.1	23.3	27.2
(うち委託料)	306,457	8.4	10.8	11.2
研究研修費	8,435			
資産減耗費	11,264			
(2) 医業外費用	239,169			
(うち支払利息)	57,891	1.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-970,448			
純損益	-873,296			
累積欠損金	7,665,580			
経常収支比率	81.9		98.7	96.6
医業収支比率	71.7		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	20.3		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	68.0		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,239,890
1 固定資産	31,757,544
(1) 有形固定資産	30,484,238
(2) 無形固定資産	639,039
(3) 投資その他の資産	634,267
2 流動資産	16,481,659
(1) 現金及び預金	10,409,267
(2) 未収金及び未収収益	5,357,162
(3) 貸倒引当金()	18,937
(4) 貯蔵品	400,969
3 繰延資産	687
負債合計	33,951,899
1 固定負債	20,984,518
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,455,589
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,492,096
(7) リース債務	36,833
2 流動負債	9,945,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,204,435
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,239,490
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,403,136
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,022,127
(1) 長期前受金	21,409,212
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,387,085
資本合計	14,287,991
1 資本金	12,070,439
2 剰余金	2,217,552
(1) 資本金剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-12,683,476
負債・資本合計	48,239,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	681,487	746,168
資本勘定繰入	209,020	209,020
計	890,507	955,188

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	
				病院名	精神科医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	3,798 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	1	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	89.1	92.0	92.6
感染症	-	-	-	-
計	50	89.1	92.0	92.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	6,222,666	
決算規模(千円)	1,687,142,243	
標準財政規模(千円)	1,055,846,314	
財政力指数	0.77694	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	155.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.7
修正医業収支金額(千円)	1,040,073

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,578,917			
1 経常収益	1,578,917			
(1) 医業収益	1,129,887			
入院収益	573,811			
外来収益	457,674			
診療収入計	1,031,485			
その他医業収益	98,402			
(うち他会計負担金)	89,814			
(2) 医業外収益	449,030			
(うち国・都道府県補助金)	14,723			
(うち他会計補助・負担金)	397,287			
(うち長期前受金戻入)	22,133			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,540,145			
2 経常費用	1,540,145			
(1) 医業費用	1,492,541			
職員給与費	964,102	85.3	54.5	92.3
材料費	275,385	24.4	24.1	9.4
(うち薬品費)	251,682	22.3	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	9,334	0.8	11.0	1.1
減価償却費	41,986	3.7	9.0	12.2
経費	204,082	18.1	23.3	32.5
(うち委託料)	97,006	8.6	10.8	15.4
研究研修費	5,119			
資産減耗費	1,867			
(2) 医業外費用	47,604			
(うち支払利息)	835	0.1	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	38,772			
純損益	38,772			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.5		98.7	99.9
医業収支比率	75.7		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	30.9		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	43.1		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	30.9		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	70.9		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,239,890
1 固定資産	31,757,544
(1) 有形固定資産	30,484,238
(2) 無形固定資産	639,039
(3) 投資その他の資産	634,267
2 流動資産	16,481,659
(1) 現金及び預金	10,409,267
(2) 未収金及び未収収益	5,357,162
(3) 貸倒引当金()	18,937
(4) 貯蔵品	400,969
3 繰延資産	687
負債合計	33,951,899
1 固定負債	20,984,518
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,455,589
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,492,096
(7) リース債務	36,833
2 流動負債	9,945,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,204,435
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,239,490
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,403,136
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,022,127
(1) 長期前受金	21,409,212
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,387,085
資本合計	14,287,991
1 資本金	12,070,439
2 剰余金	2,217,552
(1) 資本金剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-12,683,476
負債・資本合計	48,239,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	469,154	487,101
資本勘定繰入	15,941	15,941
計	485,095	503,042

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	
	病院名	がんセンター

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	31,790 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	341	73.0	78.4	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	341	73.0	78.4	81.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	12.1	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	6,222,666	
決算規模(千円)	1,687,142,243	
標準財政規模(千円)	1,055,846,314	
財政力指数	0.77694	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	155.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,139,559			
1 経常収益	13,131,753			
(1) 医業収益	10,323,672			
入院収益	5,582,817			
外来収益	4,172,168			
診療収入計	9,754,985			
その他医業収益	568,687			
(うち他会計負担金)	437,527			
(2) 医業外収益	2,808,081			
(うち国・都道府県補助金)	3,888			
(うち他会計補助・負担金)	2,137,231			
(うち長期前受金戻入)	320,494			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,806			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,398,932			
2 経常費用	13,392,921			
(1) 医業費用	12,692,954			
職員給与費	6,371,520	61.7	54.5	55.3
材料費	3,639,532	35.3	24.1	24.2
(うち薬品費)	2,377,922	23.0	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,200,166	11.6	11.0	11.5
減価償却費	690,538	6.7	9.0	8.8
経費	1,885,462	18.3	23.3	21.7
(うち委託料)	1,015,335	9.8	10.8	10.3
研究研修費	61,314			
資産減耗費	44,588			
(2) 医業外費用	699,967			
(うち支払利息)	25,757	0.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	6,011			
損益				
経常損益	-261,168			
純損益	-259,373			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.0		98.7	97.6
医業収支比率	81.3		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.6		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	24.9		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	19.6		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	78.8		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,239,890
1 固定資産	31,757,544
(1) 有形固定資産	30,484,238
(2) 無形固定資産	639,039
(3) 投資その他の資産	634,267
2 流動資産	16,481,659
(1) 現金及び預金	10,409,267
(2) 未収金及び未収収益	5,357,162
(3) 貸倒引当金()	18,937
(4) 貯蔵品	400,969
3 繰延資産	687
負債合計	33,951,899
1 固定負債	20,984,518
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,455,589
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,492,096
(7) リース債務	36,833
2 流動負債	9,945,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,204,435
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,239,490
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,403,136
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,022,127
(1) 長期前受金	21,409,212
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,387,085
資本合計	14,287,991
1 資本金	12,070,439
2 剰余金	2,217,552
(1) 資本金剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-12,683,476
負債・資本合計	48,239,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.9
修正医業収支金額(千円)	9,886,145

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,417,096	2,574,758
資本勘定繰入	367,753	367,753
計	2,784,849	2,942,511

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	
	病院名	救急医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,172 m ²	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	11	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	76.1	76.0	75.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	76.1	76.0	75.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	14.3	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	6,222,666	
決算規模(千円)	1,687,142,243	
標準財政規模(千円)	1,055,846,314	
財政力指数	0.77694	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	155.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.8
修正医業収支金額(千円)	3,364,514

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,361,169			
1 経常収益	5,358,588			
(1) 医業収益	4,941,051			
入院収益	3,167,434			
外来収益	179,723			
診療収入計	3,347,157			
その他医業収益	1,593,894			
(うち他会計負担金)	1,576,537			
(2) 医業外収益	417,537			
(うち国・都道府県補助金)	2,521			
(うち他会計補助・負担金)	219,082			
(うち長期前受金戻入)	159,347			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,581			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,498,525			
2 経常費用	5,493,524			
(1) 医業費用	5,272,028			
職員給与費	3,129,719	63.3	54.5	58.9
材料費	1,078,402	21.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	129,370	2.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	922,744	18.7	11.0	7.4
減価償却費	270,289	5.5	9.0	9.6
経費	752,391	15.2	23.3	30.8
(うち委託料)	443,684	9.0	10.8	12.1
研究研修費	18,896			
資産減耗費	22,331			
(2) 医業外費用	221,496			
(うち支払利息)	9,043	0.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	5,001			
損益				
経常損益	-134,936			
純損益	-137,356			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.5		98.7	98.1
医業収支比率	93.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	33.5		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	36.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	33.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	64.9		86.8	83.3

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,239,890
1 固定資産	31,757,544
(1) 有形固定資産	30,484,238
(2) 無形固定資産	639,039
(3) 投資その他の資産	634,267
2 流動資産	16,481,659
(1) 現金及び預金	10,409,267
(2) 未収金及び未収収益	5,357,162
(3) 貸倒引当金()	18,937
(4) 貯蔵品	400,969
3 繰延資産	687
負債合計	33,951,899
1 固定負債	20,984,518
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,455,589
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,492,096
(7) リース債務	36,833
2 流動負債	9,945,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,204,435
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,239,490
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,403,136
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,022,127
(1) 長期前受金	21,409,212
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,387,085
資本合計	14,287,991
1 資本金	12,070,439
2 剰余金	2,217,552
(1) 資本金剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-12,683,476
負債・資本合計	48,239,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,153,614	1,795,619
資本勘定繰入	104,722	104,722
計	2,258,336	1,900,341

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	
				病院名	こども病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,269 m ²	指定病院の状況	救臨地		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	224	66.1	68.2	71.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	224	66.1	68.2	71.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	13.6	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	6,222,666	
決算規模(千円)	1,687,142,243	
標準財政規模(千円)	1,055,846,314	
財政力指数	0.77694	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	155.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.6
修正医業収支金額(千円)	6,995,805

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,898,832			
1 経常収益	9,896,793			
(1) 医業収益	7,264,121			
入院収益	4,594,556			
外来収益	2,357,694			
診療収入計	6,952,250			
その他医業収益	311,871			
(うち他会計負担金)	268,316			
(2) 医業外収益	2,632,672			
(うち国・都道府県補助金)	3,211			
(うち他会計補助・負担金)	2,345,369			
(うち長期前受金戻入)	250,688			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,039			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,998,330			
2 経常費用	9,994,827			
(1) 医業費用	9,502,772			
職員給与費	5,105,783	70.3	54.5	57.6
材料費	2,366,533	32.6	24.1	20.9
(うち薬品費)	1,651,558	22.7	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	681,065	9.4	11.0	9.8
減価償却費	463,187	6.4	9.0	9.3
経費	1,484,712	20.4	23.3	27.2
(うち委託料)	836,380	11.5	10.8	11.2
研究研修費	39,275			
資産減耗費	43,282			
(2) 医業外費用	492,055			
(うち支払利息)	69,945	1.0	1.9	2.1
(3) 特別損失	3,503			
損益				
経常損益	-98,034			
純損益	-99,498			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.0		98.7	96.6
医業収支比率	76.4		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	36.0		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	26.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	72.9		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,239,890
1 固定資産	31,757,544
(1) 有形固定資産	30,484,238
(2) 無形固定資産	639,039
(3) 投資その他の資産	634,267
2 流動資産	16,481,659
(1) 現金及び預金	10,409,267
(2) 未収金及び未収収益	5,357,162
(3) 貸倒引当金()	18,937
(4) 貯蔵品	400,969
3 繰延資産	687
負債合計	33,951,899
1 固定負債	20,984,518
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,455,589
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,492,096
(7) リース債務	36,833
2 流動負債	9,945,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,204,435
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,239,490
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,403,136
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,022,127
(1) 長期前受金	21,409,212
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,387,085
資本合計	14,287,991
1 資本金	12,070,439
2 剰余金	2,217,552
(1) 資本剰余金	14,901,028
(2) 利益剰余金	-12,683,476
負債・資本合計	48,239,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,497,220	2,613,685
資本勘定繰入	353,979	353,979
計	2,851,199	2,967,664

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	千葉市
				病院名	青葉病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,012 m ²	指定病院の状況	救臨感 輪		
診療科数	27	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	314	79.1	69.5	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	60	68.9	64.7	62.7
感染症	6	5.9	4.3	2.4
計	380	76.3	67.7	68.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	10.3	9.6

設立団体の状況		
人口(人)	971,882	
決算規模(千円)	386,678,840	
標準財政規模(千円)	210,635,082	
財政力指数	0.95	
経常収支比率(%)	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	18.0
	将来負担比率(%)	208.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.8
修正医業収支金額(千円)	8,401,424

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,778,544			
1 経常収益	11,252,670			
(1) 医業収益	8,909,617			
入院収益	6,072,715			
外来収益	2,130,564			
診療収入計	8,203,279			
その他医業収益	706,338			
(うち他会計負担金)	508,193			
(2) 医業外収益	2,343,053			
(うち国・都道府県補助金)	9,269			
(うち他会計補助・負担金)	1,687,843			
(うち長期前受金戻入)	7,198			
(うち資本費繰入収益)	559,205			
(3) 特別利益	525,874			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,655,194			
2 経常費用	11,381,369			
(1) 医業費用	10,530,675			
職員給与費	5,301,451	59.5	54.5	55.3
材料費	2,167,166	24.3	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,113,695	12.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,052,487	11.8	11.0	11.5
減価償却費	961,080	10.8	9.0	8.8
経費	2,024,183	22.7	23.3	21.7
(うち委託料)	1,348,665	15.1	10.8	10.3
研究研修費	47,396			
資産減耗費	29,399			
(2) 医業外費用	850,694			
(うち支払利息)	318,138	3.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	273,825			
損益				
経常損益	-128,699			
純損益	123,350			
累積欠損金	2,908,711			
経常収支比率	98.9		98.7	97.6
医業収支比率	84.6		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	24.6		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	18.6		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	79.6		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	25,626,778
1 固定資産	21,923,085
(1) 有形固定資産	21,220,889
(2) 無形固定資産	217,644
(3) 投資その他の資産	484,552
2 流動資産	3,698,569
(1) 現金及び預金	1,015,746
(2) 未収金及び未収収益	2,609,086
(3) 貸倒引当金()	24,697
(4) 貯蔵品	82,748
3 繰延資産	5,124
負債合計	25,910,064
1 固定負債	20,877,725
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,781,101
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	942,447
(7) リース債務	154,177
2 流動負債	4,521,925
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,563,503
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	356,386
(6) リース債務	25,154
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,378,065
(9) 前受金及び前受収益	500
3 繰延収益	510,414
(1) 長期前受金	4,996,992
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,486,578
資本合計	-283,286
1 資本金	3,727,615
2 剰余金	-4,010,901
(1) 資本金剰余金	806,443
(2) 利益剰余金	-4,817,344
負債・資本合計	25,626,778
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	283,286
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,043,760	2,196,036
資本勘定繰入	684,248	684,248
計	2,728,008	2,880,284

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	千葉市
				病院名	海浜病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,009 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	25	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	287	69.7	72.9	67.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	287	69.7	72.9	67.5
平均在院日数（一般病床のみ）		8.8	9.3	10.1

設立団体の状況		
人口（人）	971,882	
決算規模（千円）	386,678,840	
標準財政規模（千円）	210,635,082	
財政力指数	0.95	
経常収支比率（%）	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	18.0
	将来負担比率（%）	208.7

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,730,262			
1 経常収益	8,406,224			
(1) 医業収益	7,262,270			
入院収益	4,887,986			
外来収益	1,796,040			
診療収入計	6,684,026			
その他医業収益	578,244			
(うち他会計負担金)	431,723			
(2) 医業外収益	1,143,954			
(うち国・都道府県補助金)	41,580			
(うち他会計補助・負担金)	798,186			
(うち長期前受金戻入)	41,501			
(うち資本費繰入収益)	233,645			
(3) 特別利益	324,038			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,221,857			
2 経常費用	8,782,332			
(1) 医業費用	8,431,548			
職員給与費	4,621,026	63.6	54.5	57.6
材料費	1,376,394	19.0	24.1	20.9
(うち薬品費)	677,594	9.3	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	697,195	9.6	11.0	9.8
減価償却費	502,989	6.9	9.0	9.3
経費	1,881,226	25.9	23.3	27.2
(うち委託料)	1,082,023	14.9	10.8	11.2
研究研修費	38,486			
資産減耗費	11,427			
(2) 医業外費用	350,784			
(うち支払利息)	15,636	0.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	439,525			
損益				
経常損益	-376,108			
純損益	-491,595			
累積欠損金	1,908,633			
経常収支比率	95.7		98.7	96.6
医業収支比率	86.1		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	16.9		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	14.1		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	81.7		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	25,626,778
1 固定資産	21,923,085
(1) 有形固定資産	21,220,889
(2) 無形固定資産	217,644
(3) 投資その他の資産	484,552
2 流動資産	3,698,569
(1) 現金及び預金	1,015,746
(2) 未収金及び未収収益	2,609,086
(3) 貸倒引当金（ ）	24,697
(4) 貯蔵品	82,748
3 繰延資産	5,124
負債合計	25,910,064
1 固定負債	20,877,725
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,781,101
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	942,447
(7) リース債務	154,177
2 流動負債	4,521,925
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,563,503
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	356,386
(6) リース債務	25,154
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,378,065
(9) 前受金及び前受収益	500
3 繰延収益	510,414
(1) 長期前受金	4,996,992
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,486,578
資本合計	-283,286
1 資本金	3,727,615
2 剰余金	-4,010,901
(1) 資本金剰余金	806,443
(2) 利益剰余金	-4,817,344
負債・資本合計	25,626,778
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	283,286
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	81.0
修正医業収支金額（千円）	6,830,547

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,013,849	1,229,909
資本勘定繰入	233,645	233,645
計	1,247,494	1,463,554

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	29.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	銚子市
	病院名	銚子市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	171	22.5	27.3	23.6
療養	38	-	66.0	74.5
結核	20	-	-	-
精神	107	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	336	12.8	19.9	18.4
平均在院日数(一般病床のみ)		24.0	15.4	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	64,415	
決算規模(千円)	23,612,102	
標準財政規模(千円)	15,287,045	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	93.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.9
	将来負担比率(%)	168.4

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,960 m ²	指定病院の状況	
診療科数	9	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	707,700			
1 経常収益	707,680			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	707,680			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	659,475			
(うち長期前受金戻入)	42,866			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	707,700			
2 経常費用	707,700			
(1) 医業費用	699,850			
職員給与費	3,913	-	54.5	55.3
材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
減価償却費	202,171	-	9.0	8.8
経費	492,702	-	23.3	21.7
(うち委託料)	9,905	-	10.8	10.3
研究研修費	-			
資産減耗費	1,064			
(2) 医業外費用	7,850			
(うち支払利息)	7,850	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	-20		
	純損益	-		
累積欠損金	2,150,340			
経常収支比率	100.0		98.7	97.6
医業収支比率	-		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	93.2		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	93.2		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	6.8		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,014,008
1 固定資産	1,949,913
(1) 有形固定資産	1,944,828
(2) 無形固定資産	5,085
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	64,095
(1) 現金及び預金	62,513
(2) 未収金及び未収収益	1,582
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	967,956
1 固定負債	473,736
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	180,335
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	108,989
(5) その他の長期借入金	141,011
(6) 引当金	-
(7) リース債務	43,401
2 流動負債	201,381
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,044
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	26,157
(4) その他の長期借入金	33,843
(5) 引当金	295
(6) リース債務	87,167
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,863
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	292,839
(1) 長期前受金	895,917
(2) 長期前受金収益化累計額()	603,078
資本合計	1,046,052
1 資本金	3,181,557
2 剰余金	-2,135,505
(1) 資本金剰余金	14,835
(2) 利益剰余金	-2,150,340
負債・資本合計	2,014,008
不良債務	82,085
実質資金不足額	82,085
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,805	659,475
資本勘定繰入	90,788	83,436
計	92,593	742,911

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	82,085	-
26年度	6,198	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	千葉県	
		市町村・組合名	市川市	
		病院名	リハビリテーション病院	
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	7,402 m ²	指定病院の状況		
診療科数	5	看護配置	13:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	79.8	82.6	89.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	79.8	82.6	89.8
平均在院日数(一般病床のみ)		91.2	84.1	92.7

設立団体の状況		
人口(人)	481,732	
決算規模(千円)	133,863,077	
標準財政規模(千円)	81,312,723	
財政力指数	1.01	
経常収支比率(%)	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.7
修正医業収支金額(千円)	1,217,398

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,550,116			
1 経常収益	1,548,766			
(1) 医業収益	1,232,196			
入院収益	1,025,843			
外来収益	155,329			
診療収入計	1,181,172			
その他医業収益	51,024			
(うち他会計負担金)	14,798			
(2) 医業外収益	316,570			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	285,202			
(うち長期前受金戻入)	17,635			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,350			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,642,871			
2 経常費用	1,642,738			
(1) 医業費用	1,565,791			
職員給与費	1,053,231	85.5	54.5	58.9
材料費	106,627	8.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	89,453	7.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,174	1.4	11.0	7.4
減価償却費	144,902	11.8	9.0	9.6
経費	257,486	20.9	23.3	30.8
(うち委託料)	159,647	13.0	10.8	12.1
研究研修費	3,209			
資産減耗費	336			
(2) 医業外費用	76,947			
(うち支払利息)	47,568	3.9	1.9	2.0
(3) 特別損失	133			
損益				
経常損益	-93,972			
純損益	-92,755			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.3		98.7	98.1
医業収支比率	78.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	19.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	24.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	19.4		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	76.0		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,221,226
1 固定資産	3,620,963
(1) 有形固定資産	3,585,629
(2) 無形固定資産	35,334
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,600,263
(1) 現金及び預金	2,399,092
(2) 未収金及び未収収益	186,393
(3) 貸倒引当金()	1,729
(4) 貯蔵品	10,756
3 繰延資産	-
負債合計	2,752,468
1 固定負債	2,052,632
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,804,031
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	248,601
(7) リース債務	-
2 流動負債	326,765
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	148,744
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	61,671
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	116,350
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	373,071
(1) 長期前受金	837,585
(2) 長期前受金収益化累計額()	464,514
資本合計	3,468,758
1 資本金	3,248,952
2 剰余金	219,806
(1) 資本剰余金	24,023
(2) 利益剰余金	195,783
負債・資本合計	6,221,226
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	392,352	300,000
資本勘定繰入	110,219	-
計	502,571	300,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	船橋市
	病院名	医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	35,581 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地
診療科数	27	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	449	82.1	85.6	83.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	449	82.1	85.6	83.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	10.9	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	622,890	
決算規模(千円)	199,187,137	
標準財政規模(千円)	108,375,358	
財政力指数	0.95	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-0.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,589,886			
1 経常収益	15,226,234			
(1) 医業収益	13,977,024			
入院収益	9,824,836			
外来収益	3,383,696			
診療収入計	13,208,532			
その他医業収益	768,492			
(うち他会計負担金)	629,400			
(2) 医業外収益	1,249,210			
(うち国・都道府県補助金)	32,614			
(うち他会計補助・負担金)	868,400			
(うち長期前受金戻入)	214,444			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	363,652			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,813,762			
2 経常費用	14,747,996			
(1) 医業費用	14,007,278			
職員給与費	7,324,403	52.4	54.5	53.1
材料費	3,402,542	24.3	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,340,249	9.6	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,056,201	14.7	11.0	11.8
減価償却費	1,199,363	8.6	9.0	8.8
経費	2,001,397	14.3	23.3	21.3
(うち委託料)	1,214,535	8.7	10.8	8.7
研究研修費	65,373			
資産減耗費	14,200			
(2) 医業外費用	740,718			
(うち支払利息)	257,256	1.8	1.9	1.8
(3) 特別損失	65,766			
損益				
経常損益	478,238			
純損益	776,124			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.2		98.7	98.7
医業収支比率	99.8		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	93.1		86.8	88.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,174,191
1 固定資産	14,318,604
(1) 有形固定資産	14,020,790
(2) 無形固定資産	68,040
(3) 投資その他の資産	229,774
2 流動資産	8,855,587
(1) 現金及び預金	6,436,570
(2) 未収金及び未収収益	2,372,601
(3) 貸倒引当金()	5,457
(4) 貯蔵品	48,873
3 繰延資産	-
負債合計	11,901,082
1 固定負債	8,650,023
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,582,838
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,027,304
(7) リース債務	39,881
2 流動負債	2,491,385
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	883,046
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	429,906
(6) リース債務	53,070
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,061,170
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	759,674
(1) 長期前受金	3,274,323
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,514,649
資本合計	11,273,109
1 資本金	7,107,417
2 剰余金	4,165,692
(1) 資本金剰余金	705,672
(2) 利益剰余金	3,460,020
負債・資本合計	23,174,191
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.3
修正医業収支金額(千円)	13,347,624

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,497,800	1,497,800
資本勘定繰入	737,687	498,400
計	2,235,487	1,996,200

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	松戸市
				病院名	国保松戸市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,498 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地		
診療科数	29	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	605	71.4	70.0	66.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	-	-	-
計	613	70.5	69.1	66.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	13.1	12.0

設立団体の状況		
人口(人)	483,480	
決算規模(千円)	143,284,464	
標準財政規模(千円)	84,062,022	
財政力指数	0.90	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.0
修正医業収支金額(千円)	14,305,710

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,130,442			
1 経常収益	16,130,442			
(1) 医業収益	14,552,782			
入院収益	9,974,874			
外来収益	3,974,372			
診療収入計	13,949,246			
その他医業収益	603,536			
(うち他会計負担金)	247,072			
(2) 医業外収益	1,577,660			
(うち国・都道府県補助金)	36,278			
(うち他会計補助・負担金)	1,347,743			
(うち長期前受金戻入)	31,467			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,972,483			
2 経常費用	16,972,387			
(1) 医業費用	15,887,804			
職員給与費	8,962,814	61.6	54.5	49.7
材料費	3,622,579	24.9	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,759,743	12.1	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,862,836	12.8	11.0	12.6
減価償却費	560,752	3.9	9.0	8.6
経費	2,705,877	18.6	23.3	20.4
(うち委託料)	1,166,929	8.0	10.8	11.0
研究研修費	29,549			
資産減耗費	6,233			
(2) 医業外費用	1,084,583			
(うち支払利息)	64,083	0.4	1.9	1.7
(3) 特別損失	96			
損益				
経常損益	-841,945			
純損益	-842,041			
累積欠損金	4,275,995			
経常収支比率	95.0		98.7	100.0
医業収支比率	91.6		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	85.6		86.8	90.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,338,017
1 固定資産	16,219,561
(1) 有形固定資産	15,703,795
(2) 無形固定資産	60,339
(3) 投資その他の資産	455,427
2 流動資産	5,118,456
(1) 現金及び預金	1,848,202
(2) 未収金及び未収収益	3,280,619
(3) 貸倒引当金()	55,070
(4) 貯蔵品	43,688
3 繰延資産	-
負債合計	8,029,941
1 固定負債	4,118,471
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,386,272
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	732,199
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,983,946
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,082,271
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	580,847
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,220,316
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	927,524
(1) 長期前受金	3,159,017
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,231,493
資本合計	13,308,076
1 資本金	18,059,115
2 剰余金	-4,751,039
(1) 資本剰余金	273,132
(2) 利益剰余金	-5,024,171
負債・資本合計	21,338,017
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,451,567	1,594,815
資本勘定繰入	499,828	664,399
計	1,951,395	2,259,214

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	31.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	松戸市
				病院名	福祉医療センター東松戸病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,063 m ²	指定病院の状況			
診療科数	11	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	198	69.5	72.8	69.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	69.5	72.8	69.7
平均在院日数（一般病床のみ）		47.2	51.8	50.4

設立団体の状況		
人口（人）	483,480	
決算規模（千円）	143,284,464	
標準財政規模（千円）	84,062,022	
財政力指数	0.90	
経常収支比率（%）	89.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	0.2
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	69.2
修正医業収支金額（千円）	1,596,374

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,735,739			
1 経常収益	2,735,739			
(1) 医業収益	1,629,130			
入院収益	1,265,334			
外来収益	224,758			
診療収入計	1,490,092			
その他医業収益	139,038			
(うち他会計負担金)	32,756			
(2) 医業外収益	1,106,609			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	652,185			
(うち長期前受金戻入)	7,852			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,640,190			
2 経常費用	2,638,847			
(1) 医業費用	2,308,079			
職員給与費	1,607,532	98.7	54.5	58.9
材料費	108,620	6.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	68,932	4.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,688	2.4	11.0	7.4
減価償却費	109,560	6.7	9.0	9.6
経費	478,441	29.4	23.3	30.8
(うち委託料)	236,781	14.5	10.8	12.1
研究研修費	2,781			
資産減耗費	1,145			
(2) 医業外費用	330,768			
(うち支払利息)	54,115	3.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	1,343			
損益				
経常損益	96,892			
純損益	95,549			
累積欠損金	766,453			
経常収支比率	103.7		98.7	98.1
医業収支比率	70.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	25.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	42.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	25.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	77.7		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	21,338,017
1 固定資産	16,219,561
(1) 有形固定資産	15,703,795
(2) 無形固定資産	60,339
(3) 投資その他の資産	455,427
2 流動資産	5,118,456
(1) 現金及び預金	1,848,202
(2) 未収金及び未収収益	3,280,619
(3) 貸倒引当金（ ）	55,070
(4) 貯蔵品	43,688
3 繰延資産	-
負債合計	8,029,941
1 固定負債	4,118,471
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,386,272
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	732,199
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,983,946
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,082,271
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	580,847
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,220,316
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	927,524
(1) 長期前受金	3,159,017
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,231,493
資本合計	13,308,076
1 資本金	18,059,115
2 剰余金	-4,751,039
(1) 資本金剰余金	273,132
(2) 利益剰余金	-5,024,171
負債・資本合計	21,338,017
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	191,041	684,941
資本勘定繰入	322,908	322,908
計	513,949	1,007,849

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	31.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	旭市
				病院名	総合病院国保旭中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	112,148 m ²	指定病院の状況	救臨が感災		
診療科数	38	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	763	93.6	90.8	91.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	220	17.3	17.6	19.9
感染症	6	-	-	-
計	989	76.0	73.9	74.6
平均在院日数（一般病床のみ）		13.2	13.1	11.9

設立団体の状況		
人口（人）	66,586	
決算規模（千円）	28,623,980	
標準財政規模（千円）	18,224,558	
財政力指数	0.50	
経常収支比率（%）	84.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.0
	将来負担比率（%）	23.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	100.6
修正医業収支金額（千円）	31,549,093

損益計算書（千円・%）					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	35,835,408				
1 経常収益	35,621,843				
(1) 医業収益	31,969,468				
入院収益	17,771,147				
外来収益	12,820,586				
診療収入計	30,591,733				
その他医業収益	1,377,735				
(うち他会計負担金)	420,375				
(2) 医業外収益	3,652,375				
(うち国・都道府県補助金)	153,774				
(うち他会計補助・負担金)	1,847,525				
(うち長期前受金戻入)	213,525				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	213,565				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	35,228,888				
2 経常費用	34,927,657				
(1) 医業費用	31,356,933				
職員給与費	13,735,935	43.0	54.5	49.7	
材料費	9,761,293	30.5	24.1	27.4	
(うち薬品費)	6,184,976	19.3	12.6	14.4	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,449,645	10.8	11.0	12.6	
減価償却費	2,919,958	9.1	9.0	8.6	
経費	4,787,427	15.0	23.3	20.4	
(うち委託料)	2,025,515	6.3	10.8	11.0	
研究研修費	139,004				
資産減耗費	13,316				
(2) 医業外費用	3,570,724				
(うち支払利息)	506,641	1.6	1.9	1.7	
(3) 特別損失	301,231				
経常損益	694,186				
純損益	606,520				
累積欠損金	-				
経常収支比率	102.0		98.7	100.0	
医業収支比率	102.0		89.5	93.7	
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		12.0	9.1	
他会計繰入金対医業収益比率	7.1		14.0	10.3	
他会計繰入金対総収益比率	6.3		12.3	9.1	
実質収益対経常費用比率	95.5		86.8	90.9	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	57,891,427
1 固定資産	41,343,967
(1) 有形固定資産	39,653,389
(2) 無形固定資産	519,730
(3) 投資その他の資産	1,170,848
2 流動資産	15,571,619
(1) 現金及び預金	9,743,797
(2) 未収金及び未収収益	5,876,787
(3) 貸倒引当金（ ）	315,553
(4) 貯蔵品	266,180
3 繰延資産	975,841
負債合計	33,671,717
1 固定負債	23,219,204
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,041,817
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	177,387
2 流動負債	4,913,857
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,767,836
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	927,080
(6) リース債務	88,693
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,909,335
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,538,656
(1) 長期前受金	6,207,974
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	669,318
資本合計	24,219,710
1 資本金	10,774,187
2 剰余金	13,445,523
(1) 資本剰余金	604,185
(2) 利益剰余金	12,841,338
負債・資本合計	57,891,427
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,719,368	2,267,900
資本勘定繰入	1,445,688	-
計	4,165,056	2,267,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	柏市
				病院名	柏病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,121 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	16	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一 般	200	69.0	71.6	69.0
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	200	69.0	71.6	69.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	16.2	14.8

設立団体の状況		
人口(人)	413,954	
決算規模(千円)	126,358,262	
標準財政規模(千円)	74,191,299	
財政力指数	0.94	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.3
	将来負担比率(%)	1.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	428,597			
1 経 常 収 益	428,597			
(1) 医 業 収 益	96,000			
入 院 収 益	-			
外 来 収 益	-			
診 療 収 入 計	-			
そ の 他 医 業 収 益	96,000			
(うち他会計負担金)	96,000			
(2) 医 業 外 収 益	332,597			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	157,635			
(うち長期前受金戻入)	7,113			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	397,262			
2 経 常 費 用	397,262			
(1) 医 業 費 用	341,908			
職 員 給 与 費	11,477	12.0	54.5	57.6
材 料 費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減 価 償 却 費	102,772	107.1	9.0	9.3
経 費	222,883	232.2	23.3	27.2
(うち委託料)	1,082	1.1	10.8	11.2
研 究 研 修 費	-			
資 産 減 耗 費	4,776			
(2) 医 業 外 費 用	55,354			
(うち支払利息)	55,354	57.7	1.9	2.1
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	31,335			
純 損 益	31,335			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	107.9		98.7	96.6
医 業 収 支 比 率	28.1		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	59.2		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	264.2		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	59.2		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	44.0		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	5,513,954
1 固 定 資 産	3,266,959
(1) 有 形 固 定 資 産	3,266,959
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	-
2 流 動 資 産	2,246,995
(1) 現 金 及 び 預 金	1,816,045
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	430,750
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	-
(4) 貯 蔵 品	-
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	1,587,058
1 固 定 負 債	1,304,488
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,287,962
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	14,133
(7) リ ー ス 債 務	2,393
2 流 動 負 債	162,662
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	147,283
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	5,481
(6) リ ー ス 債 務	1,196
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	8,502
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	119,908
(1) 長 期 前 受 金	341,335
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	221,427
資 本 合 計	3,926,896
1 資 本 金	3,457,535
2 剰 余 金	469,361
(1) 資 本 剰 余 金	127,482
(2) 利 益 剰 余 金	341,879
負 債 ・ 資 本 合 計	5,513,954
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	228,338	253,635
資本勘定繰入	94,421	94,421
計	322,759	348,056

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	鴨川市
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	52	41.8	39.9	44.6
療養	18	85.7	96.1	92.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	53.1	54.3	56.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	19.6	21.2

設立団体の状況		
人口(人)	33,932	
決算規模(千円)	15,619,365	
標準財政規模(千円)	9,914,749	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	106.0

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,468 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.3
修正医業収支金額(千円)	666,580

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	700,665			
1 経常収益	700,665			
(1) 医業収益	682,628			
入院収益	323,368			
外来収益	262,511			
診療収入計	585,879			
その他医業収益	96,749			
(うち他会計負担金)	16,048			
(2) 医業外収益	18,037			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	800			
(うち長期前受金戻入)	9,124			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	754,094			
2 経常費用	754,094			
(1) 医業費用	738,522			
職員給与費	433,126	63.4	54.5	66.5
材料費	57,100	8.4	24.1	18.1
(うち薬品費)	21,889	3.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,704	5.1	11.0	5.6
減価償却費	39,556	5.8	9.0	11.3
経費	206,397	30.2	23.3	30.5
(うち委託料)	58,298	8.5	10.8	11.7
研究研修費	1,246			
資産減耗費	1,097			
(2) 医業外費用	15,572			
(うち支払利息)	363	0.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-53,429			
純損益	-53,429			
累積欠損金	73,367			
経常収支比率	92.9		98.7	97.7
医業収支比率	92.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	2.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	2.5		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	2.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	90.7		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	532,085
1 固定資産	269,159
(1) 有形固定資産	269,159
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	262,926
(1) 現金及び預金	149,547
(2) 未収金及び未収収益	110,247
(3) 貸倒引当金()	336
(4) 貯蔵品	3,468
3 繰延資産	-
負債合計	233,870
1 固定負債	71,657
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,059
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	38,598
(7) リース債務	-
2 流動負債	63,880
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,182
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,581
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	34,117
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	98,333
(1) 長期前受金	219,721
(2) 長期前受金収益化累計額()	121,388
資本合計	298,215
1 資本金	335,982
2 剰余金	-37,767
(1) 資本金剰余金	21,800
(2) 利益剰余金	-59,567
負債・資本合計	532,085
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	104,069	16,848
資本勘定繰入	6,084	-
計	110,153	16,848

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	南房総市
				病院名	南房総市立富山国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,641 m ²	指定病院の状況	救	感	輪
診療科数	7	看護配置	10	:	1
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	35	59.7	62.8	60.6
療養	12	91.0	86.8	84.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	51	62.4	63.5	61.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	15.6	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	39,033	
決算規模(千円)	24,033,098	
標準財政規模(千円)	15,750,304	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	86.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.8
修正医業収支金額(千円)	435,831

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	527,094			
1 経常収益	527,094			
(1) 医業収益	435,831			
入院収益	289,428			
外来収益	113,037			
診療収入計	402,465			
その他医業収益	33,366			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	91,263			
(うち国・都道府県補助金)	3,234			
(うち他会計補助・負担金)	71,643			
(うち長期前受金戻入)	4,964			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	552,157			
2 経常費用	552,157			
(1) 医業費用	539,072			
職員給与費	365,275	83.8	54.5	66.5
材料費	56,416	12.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	26,105	6.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,516	5.4	11.0	5.6
減価償却費	34,639	7.9	9.0	11.3
経費	65,847	15.1	23.3	30.5
(うち委託料)	17,736	4.1	10.8	11.7
研究研修費	14,763			
資産減耗費	2,132			
(2) 医業外費用	13,085			
(うち支払利息)	103	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-25,063			
純損益	-25,063			
累積欠損金	113,738			
経常収支比率	95.5		98.7	97.7
医業収支比率	80.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	82.5		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	911,093
1 固定資産	473,817
(1) 有形固定資産	473,817
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	437,276
(1) 現金及び預金	355,813
(2) 未収金及び未収収益	78,854
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,609
3 繰延資産	-
負債合計	170,798
1 固定負債	29,403
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,403
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	54,474
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,192
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,267
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,015
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	86,921
(1) 長期前受金	152,337
(2) 長期前受金収益化累計額()	65,416
資本合計	740,295
1 資本金	854,033
2 剰余金	-113,738
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-113,738
負債・資本合計	911,093
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	71,033	71,643
資本勘定繰入	2,973	2,973
計	74,006	74,616

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	26.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	匝瑳市
	病院名	国保匝瑳市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	110	42.1	41.4	50.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	42.1	41.4	50.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	14.5	14.3

人口(人)	37,261
決算規模(千円)	15,444,949
標準財政規模(千円)	9,839,885
財政力指数	0.49
経常収支比率(%)	86.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	5.3
将来負担比率(%)	33.6

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,795 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	17	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支比率(%)	68.6
修正医業収支金額(千円)	1,427,636

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,400,755			
1 経常収益	2,395,761			
(1) 医業収益	1,473,024			
入院収益	714,980			
外来収益	640,155			
診療収入計	1,355,135			
その他医業収益	117,889			
(うち他会計負担金)	45,388			
(2) 医業外収益	922,737			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	342,875			
(うち長期前受金戻入)	99,609			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,994			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,669,184			
2 経常費用	2,668,250			
(1) 医業費用	2,080,923			
職員給与費	1,158,535	78.7	54.5	58.9
材料費	221,957	15.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	159,523	10.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	62,289	4.2	11.0	7.4
減価償却費	183,868	12.5	9.0	9.6
経費	502,979	34.1	23.3	30.8
(うち委託料)	262,105	17.8	10.8	12.1
研究研修費	3,204			
資産減耗費	10,380			
(2) 医業外費用	587,327			
(うち支払利息)	15,454	1.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	934			
損益				
経常損益	-272,489			
純損益	-268,429			
累積欠損金	1,780,651			
経常収支比率	89.8		98.7	98.1
医業収支比率	70.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	16.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	26.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	16.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	75.2		86.8	83.3

区分	決算額
資産合計	2,943,861
1 固定資産	2,178,507
(1) 有形固定資産	2,101,882
(2) 無形固定資産	66,805
(3) 投資その他の資産	9,820
2 流動資産	765,354
(1) 現金及び預金	387,419
(2) 未収金及び未収収益	358,705
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	19,230
3 繰延資産	-
負債合計	1,507,331
1 固定負債	899,768
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	899,768
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	291,110
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	130,592
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	82,053
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	68,621
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	316,453
(1) 長期前受金	868,094
(2) 長期前受金収益化累計額()	551,641
資本合計	1,436,530
1 資本金	3,123,230
2 剰余金	-1,686,700
(1) 資本金剰余金	82,451
(2) 利益剰余金	-1,769,151
負債・資本合計	2,943,861
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	283,440	388,263
資本勘定繰入	83,970	101,416
計	367,410	489,679

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

累積欠損金比率(%)	120.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	大網白里市
	病院名	国保大網病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	99	76.2	67.3	76.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	76.2	67.3	76.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	15.4	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	49,184	
決算規模(千円)	15,270,358	
標準財政規模(千円)	9,628,866	
財政力指数	0.62	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	61.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,856 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.8
修正医業収支金額(千円)	2,048,485

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,327,898			
1 経常収益	2,327,898			
(1) 医業収益	2,189,263			
入院収益	1,194,730			
外来収益	794,573			
診療収入計	1,989,303			
その他医業収益	199,960			
(うち他会計負担金)	140,778			
(2) 医業外収益	138,635			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	94,222			
(うち長期前受金戻入)	23,363			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,329,039			
2 経常費用	2,329,039			
(1) 医業費用	2,206,880			
職員給与費	1,119,054	51.1	54.5	66.5
材料費	688,405	31.4	24.1	18.1
(うち薬品費)	535,242	24.4	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	153,163	7.0	11.0	5.6
減価償却費	64,746	3.0	9.0	11.3
経費	332,213	15.2	23.3	30.5
(うち委託料)	185,950	8.5	10.8	11.7
研究研修費	2,202			
資産減耗費	260			
(2) 医業外費用	122,159			
(うち支払利息)	40,426	1.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,141			
純損益	-1,141			
累積欠損金	2,151,387			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	99.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	10.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	89.9		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,753,795
1 固定資産	1,353,234
(1) 有形固定資産	1,353,093
(2) 無形固定資産	141
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	400,561
(1) 現金及び預金	48,870
(2) 未収金及び未収収益	335,745
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	15,926
3 繰延資産	-
負債合計	1,551,540
1 固定負債	956,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	955,418
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	768
(7) リース債務	-
2 流動負債	290,619
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	93,262
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	48,912
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	148,445
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	304,735
(1) 長期前受金	742,870
(2) 長期前受金収益化累計額()	438,135
資本合計	202,255
1 資本金	2,303,499
2 剰余金	-2,101,244
(1) 資本剰余金	13,143
(2) 利益剰余金	-2,114,387
負債・資本合計	1,753,795
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	235,000	235,000
資本勘定繰入	89,697	65,000
計	324,697	300,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	多古町
	病院名	国保多古中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,233 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	110	70.5	68.9	72.6
療養	56	80.3	82.7	80.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	166	73.8	73.5	75.1
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	20.0	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	14,724	
決算規模(千円)	6,671,492	
標準財政規模(千円)	4,287,829	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	86.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.0
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.9
修正医業収支金額(千円)	1,636,409

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,004,726			
1 経常収益	2,004,726			
(1) 医業収益	1,742,359			
入院収益	1,027,845			
外来収益	500,971			
診療収入計	1,528,816			
その他医業収益	213,543			
(うち他会計負担金)	105,950			
(2) 医業外収益	262,367			
(うち国・都道府県補助金)	2,954			
(うち他会計補助・負担金)	116,678			
(うち長期前受金戻入)	120,290			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,095,213			
2 経常費用	2,095,213			
(1) 医業費用	1,997,139			
職員給与費	1,257,401	72.2	54.5	58.9
材料費	205,476	11.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	94,930	5.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	82,817	4.8	11.0	7.4
減価償却費	215,986	12.4	9.0	9.6
経費	308,592	17.7	23.3	30.8
(うち委託料)	159,005	9.1	10.8	12.1
研究研修費	5,059			
資産減耗費	4,625			
(2) 医業外費用	98,074			
(うち支払利息)	49,059	2.8	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-90,487			
純損益	-90,487			
累積欠損金	1,718,018			
経常収支比率	95.7		98.7	98.1
医業収支比率	87.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	11.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	85.1		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,719,677
1 固定資産	3,846,599
(1) 有形固定資産	3,806,839
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	39,760
2 流動資産	873,078
(1) 現金及び預金	602,169
(2) 未収金及び未収収益	263,716
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	8,193
3 繰延資産	-
負債合計	2,411,089
1 固定負債	1,458,321
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,458,321
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	343,761
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	195,171
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	73,339
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	65,841
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	609,007
(1) 長期前受金	1,186,922
(2) 長期前受金収益化累計額()	577,915
資本合計	2,308,588
1 資本金	4,009,628
2 剰余金	-1,701,040
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,701,040
負債・資本合計	4,719,677
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	170,301	222,628
資本勘定繰入	130,379	142,009
計	300,680	364,637

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	東庄町
	病院名	国保東庄病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	32	60.1	54.8	53.4
療養	48	73.9	69.5	74.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	68.4	63.6	66.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	16.9	17.7

設立団体の状況		
人口(人)	14,152	
決算規模(千円)	5,120,882	
標準財政規模(千円)	3,645,047	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	85.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.2
	将来負担比率(%)	0.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,818 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.5
修正医業収支金額(千円)	974,918

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,128,590			
1 経常収益	1,128,590			
(1) 医業収益	1,007,918			
入院収益	368,641			
外来収益	521,418			
診療収入計	890,059			
その他医業収益	117,859			
(うち他会計負担金)	33,000			
(2) 医業外収益	120,672			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	75,900			
(うち長期前受金戻入)	41,979			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,083,958			
2 経常費用	1,083,958			
(1) 医業費用	1,020,610			
職員給与費	466,235	46.3	54.5	66.5
材料費	338,374	33.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	297,592	29.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,464	3.8	11.0	5.6
減価償却費	66,471	6.6	9.0	11.3
経費	146,615	14.5	23.3	30.5
(うち委託料)	95,979	9.5	10.8	11.7
研究研修費	2,217			
資産減耗費	698			
(2) 医業外費用	63,348			
(うち支払利息)	23,135	2.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	44,632			
純損益	44,632			
累積欠損金	953,391			
経常収支比率	104.1		98.7	97.7
医業収支比率	98.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	94.1		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,331,944
1 固定資産	832,953
(1) 有形固定資産	823,300
(2) 無形固定資産	187
(3) 投資その他の資産	9,466
2 流動資産	498,991
(1) 現金及び預金	271,246
(2) 未収金及び未収収益	216,664
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	11,081
3 繰延資産	-
負債合計	1,007,915
1 固定負債	720,582
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	720,582
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	143,203
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	61,408
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	53,877
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	144,130
(1) 長期前受金	415,841
(2) 長期前受金収益化累計額()	271,711
資本合計	324,029
1 資本金	1,277,420
2 剰余金	-953,391
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-953,391
負債・資本合計	1,331,944
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	122,566	108,900
資本勘定繰入	60,371	67,692
計	182,937	176,592

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	94.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	横芝光町
	病院名	東陽病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,384 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	62.5	53.7	52.3
療養	45	63.4	62.1	60.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	63.0	57.5	56.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	17.0	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	23,762	
決算規模(千円)	11,273,174	
標準財政規模(千円)	6,507,048	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	85.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	34.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.6
修正医業収支金額(千円)	850,071

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,342,796			
1 経常収益	1,342,303			
(1) 医業収益	879,458			
入院収益	536,707			
外来収益	269,032			
診療収入計	805,739			
その他医業収益	73,719			
(うち他会計負担金)	29,387			
(2) 医業外収益	462,845			
(うち国・都道府県補助金)	41,014			
(うち他会計補助・負担金)	350,655			
(うち長期前受金戻入)	63,560			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	493			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,336,239			
2 経常費用	1,336,239			
(1) 医業費用	1,295,196			
職員給与費	647,500	73.6	54.5	58.9
材料費	110,393	12.6	24.1	18.0
(うち薬品費)	53,134	6.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,055	6.3	11.0	7.4
減価償却費	120,087	13.7	9.0	9.6
経費	404,285	46.0	23.3	30.8
(うち委託料)	155,023	17.6	10.8	12.1
研究研修費	2,862			
資産減耗費	10,069			
(2) 医業外費用	41,043			
(うち支払利息)	8,692	1.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	6,064			
純損益	6,557			
累積欠損金	1,080,670			
経常収支比率	100.5		98.7	98.1
医業収支比率	67.9		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	28.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	43.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	28.3		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	72.0		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,415,203
1 固定資産	2,974,133
(1) 有形固定資産	2,740,644
(2) 無形固定資産	209,068
(3) 投資その他の資産	24,421
2 流動資産	441,070
(1) 現金及び預金	253,883
(2) 未収金及び未収収益	163,416
(3) 貸倒引当金()	131
(4) 貯蔵品	23,902
3 繰延資産	-
負債合計	1,600,772
1 固定負債	629,885
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	629,885
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	226,449
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	166,770
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,349
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,889
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	744,438
(1) 長期前受金	1,316,626
(2) 長期前受金収益化累計額()	572,188
資本合計	1,814,431
1 資本金	2,895,051
2 剰余金	-1,080,620
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,080,620
負債・資本合計	3,415,203
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	220,999	380,042
資本勘定繰入	125,328	125,328
計	346,327	505,370

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	122.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	鋸南町
	病院名	国保鋸南病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	32	73.6	49.6	39.9
療養	34	49.1	32.7	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	61.0	45.4	39.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	18.6	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	8,022	
決算規模(千円)	4,466,407	
標準財政規模(千円)	2,904,439	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	86.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.2
	将来負担比率(%)	95.4

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,389 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	3	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	5.0
修正医業収支金額(千円)	2,500

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	23,169			
1 経常収益	23,169			
(1) 医業収益	2,500			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	2,500			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	20,669			
(うち国・都道府県補助金)	760			
(うち他会計補助・負担金)	15,619			
(うち長期前受金戻入)	3,241			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	56,848			
2 経常費用	56,848			
(1) 医業費用	49,595			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	34,073	1362.9	9.0	11.3
経費	14,643	585.7	23.3	30.5
(うち委託料)	240	9.6	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	879			
(2) 医業外費用	7,253			
(うち支払利息)	5,007	200.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-33,679			
純損益	-33,679			
累積欠損金	1,256,916			
経常収支比率	40.8		98.7	97.7
医業収支比率	5.0		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	67.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	624.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	67.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	13.3		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	537,368
1 固定資産	525,259
(1) 有形固定資産	525,259
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	12,109
(1) 現金及び預金	11,641
(2) 未収金及び未収収益	468
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	230,380
1 固定負債	130,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	130,507
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	45,268
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	45,222
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	46
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	54,605
(1) 長期前受金	178,465
(2) 長期前受金収益化累計額()	123,860
資本合計	306,988
1 資本金	1,563,904
2 剰余金	-1,256,916
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,256,916
負債・資本合計	537,368
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	11,331	15,619
資本勘定繰入	26,302	41,718
計	37,633	57,337

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	50276.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	香取市東庄町病院組合
				病院名	小見川総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,075 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	170	49.3	45.2	47.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	170	49.3	45.2	47.8
平均在院日数（一般病床のみ）		11.0	10.7	10.2

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	92.4
修正医業収支金額（千円）	2,862,085

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,242,584			
1 経常収益	3,189,455			
(1) 医業収益	2,953,033			
入院収益	1,859,860			
外来収益	916,287			
診療収入計	2,776,147			
その他医業収益	176,886			
(うち他会計負担金)	90,948			
(2) 医業外収益	236,422			
(うち国・都道府県補助金)	1,386			
(うち他会計補助・負担金)	136,147			
(うち長期前受金戻入)	59,708			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	53,129			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,281,753			
2 経常費用	3,265,130			
(1) 医業費用	3,095,842			
職員給与費	1,447,407	49.0	54.5	58.9
材料費	733,034	24.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	181,108	6.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	536,359	18.2	11.0	7.4
減価償却費	165,384	5.6	9.0	9.6
経費	742,117	25.1	23.3	30.8
(うち委託料)	221,278	7.5	10.8	12.1
研究研修費	3,983			
資産減耗費	3,917			
(2) 医業外費用	169,288			
(うち支払利息)	1,715	0.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	16,623			
損益				
経常損益	-75,675			
純損益	-39,169			
累積欠損金	1,049,570			
経常収支比率	97.7		98.7	98.1
医業収支比率	95.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	90.7		86.8	83.3

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	3,277,522
1 固定資産	2,121,703
(1) 有形固定資産	2,041,655
(2) 無形固定資産	933
(3) 投資その他の資産	79,115
2 流動資産	1,155,819
(1) 現金及び預金	571,626
(2) 未収金及び未収収益	545,981
(3) 貸倒引当金（ ）	786
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,293,802
1 固定負債	414,360
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	375,115
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	39,245
2 流動負債	533,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	154,550
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	106,298
(6) リース債務	13,521
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	259,597
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	345,476
(1) 長期前受金	838,922
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	493,446
資本合計	1,983,720
1 資本金	3,024,422
2 剰余金	-1,040,702
(1) 資本金剰余金	1,438
(2) 利益剰余金	-1,042,140
負債・資本合計	3,277,522
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	227,035	227,095
資本勘定繰入	119,715	119,715
計	346,750	346,810

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	35.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	組合立国保成東病院
	病院名	国保成東病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	23,780			
1 経常収益	23,780			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	23,780			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	23,748			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,748			
2 経常費用	23,748			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	55.3
材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	-	-	23.3	21.7
(うち委託料)	-	-	10.8	10.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	23,748			
(うち支払利息)	23,748	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	32			
純損益	32			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.1		98.7	97.6
医業収支比率	-		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	99.9		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	99.9		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	0.1		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	23,748
資本勘定繰入	-	137,937
計	-	161,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	国保国吉病院組合
				病院名	いすみ医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,669 m ²	指定病院の状況	救	感	輪
診療科数	15	看護配置	10	:	1
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	92	69.4	72.3	85.4
療養	48	63.3	54.3	63.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	2.5	-	3.0
計	144	65.5	64.3	75.7
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	18.3	19.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.4
修正医業収支金額(千円)	1,904,305

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,832,036			
1 経常収益	2,832,036			
(1) 医業収益	1,967,751			
入院収益	978,563			
外来収益	848,875			
診療収入計	1,827,438			
その他医業収益	140,313			
(うち他会計負担金)	63,446			
(2) 医業外収益	864,285			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	299,385			
(うち長期前受金戻入)	129,441			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,977,857			
2 経常費用	2,977,857			
(1) 医業費用	2,368,847			
職員給与費	1,168,365	59.4	54.5	58.9
材料費	371,377	18.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	210,758	10.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	139,363	7.1	11.0	7.4
減価償却費	231,873	11.8	9.0	9.6
経費	594,005	30.2	23.3	30.8
(うち委託料)	163,903	8.3	10.8	12.1
研究研修費	2,031			
資産減耗費	1,196			
(2) 医業外費用	609,010			
(うち支払利息)	65,056	3.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-145,821			
純損益	-145,821			
累積欠損金	1,518,087			
経常収支比率	95.1		98.7	98.1
医業収支比率	83.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	18.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	12.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	82.9		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,682,517
1 固定資産	4,274,753
(1) 有形固定資産	3,941,217
(2) 無形固定資産	4,448
(3) 投資その他の資産	329,088
2 流動資産	1,407,764
(1) 現金及び預金	1,001,393
(2) 未収金及び未収収益	395,316
(3) 貸倒引当金()	954
(4) 貯蔵品	12,009
3 繰延資産	-
負債合計	4,352,350
1 固定負債	3,432,204
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,432,204
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	429,344
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	158,658
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	106,446
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	164,059
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	490,802
(1) 長期前受金	975,232
(2) 長期前受金収益化累計額()	484,430
資本合計	1,330,167
1 資本金	2,841,714
2 剰余金	-1,511,547
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,511,547
負債・資本合計	5,682,517
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	346,288	362,831
資本勘定繰入	81,747	108,921
計	428,035	471,752

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	君津中央病院企業団
	病院名	君津中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	52,379 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地
診療科数	29	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	637	81.7	85.9	85.9
療養	-	-	-	-
結核	18	26.1	30.5	27.1
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	661	79.4	83.6	83.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.7	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.3
修正医業収支金額(千円)	17,725,950

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,512,604			
1 経常収益	19,849,661			
(1) 医業収益	17,939,591			
入院収益	12,829,274			
外来収益	4,383,775			
診療収入計	17,213,049			
その他医業収益	726,542			
(うち他会計負担金)	213,641			
(2) 医業外収益	1,910,070			
(うち国・都道府県補助金)	309,710			
(うち他会計補助・負担金)	1,173,359			
(うち長期前受金戻入)	149,495			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	662,943			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,305,205			
2 経常費用	20,294,788			
(1) 医業費用	18,994,623			
職員給与費	8,208,693	45.8	54.5	49.7
材料費	4,833,950	26.9	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,050,932	5.9	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,683,811	20.5	11.0	12.6
減価償却費	1,856,777	10.4	9.0	8.6
経費	3,952,231	22.0	23.3	20.4
(うち委託料)	989,216	5.5	10.8	11.0
研究研修費	83,603			
資産減耗費	59,369			
(2) 医業外費用	1,300,165			
(うち支払利息)	281,061	1.6	1.9	1.7
(3) 特別損失	10,417			
損益				
経常損益	-445,127			
純損益	207,399			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.8		98.7	100.0
医業収支比率	94.4		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.7		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	91.0		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,632,207
1 固定資産	22,369,620
(1) 有形固定資産	22,017,665
(2) 無形固定資産	47,087
(3) 投資その他の資産	304,868
2 流動資産	6,262,587
(1) 現金及び預金	2,765,072
(2) 未収金及び未収収益	3,410,503
(3) 貸倒引当金()	16,254
(4) 貯蔵品	83,251
3 繰延資産	-
負債合計	22,417,992
1 固定負債	17,368,870
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,138,991
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	229,879
2 流動負債	3,139,091
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,078,717
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	598,363
(6) リース債務	220,674
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,134,076
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,910,031
(1) 長期前受金	4,200,434
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,290,403
資本合計	6,214,215
1 資本金	3,166,108
2 剰余金	3,048,107
(1) 資本金剰余金	711,174
(2) 利益剰余金	2,336,933
負債・資本合計	28,632,207
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,375,040	1,387,000
資本勘定繰入	1,015,371	-
計	2,390,411	1,387,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	千葉県
				市町村・組合名	君津中央病院企業団
				病院名	君津中央病院大佐和分院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	2,123 m ²	指定病院の状況	救	輪	
診療科数	9	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	36	88.1	90.1	86.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	88.1	90.1	86.6
平均在院日数（一般病床のみ）		16.1	15.5	17.9

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	95.4
修正医業収支金額（千円）	638,396

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	674,404			
1 経常収益	674,404			
(1) 医業収益	644,446			
入院収益	338,487			
外来収益	275,424			
診療収入計	613,911			
その他医業収益	30,535			
(うち他会計負担金)	6,050			
(2) 医業外収益	29,958			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	6,950			
(うち長期前受金戻入)	1,388			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	686,975			
2 経常費用	684,792			
(1) 医業費用	669,255			
職員給与費	314,927	48.9	54.5	74.7
材料費	77,044	12.0	24.1	18.8
(うち薬品費)	33,330	5.2	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,975	5.6	11.0	6.4
減価償却費	43,553	6.8	9.0	12.5
経費	231,494	35.9	23.3	38.3
(うち委託料)	36,249	5.6	10.8	15.7
研究研修費	1,228			
資産減耗費	1,009			
(2) 医業外費用	15,537			
(うち支払利息)	203	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	2,183			
損益				
経常損益	-10,388			
純損益	-12,571			
累積欠損金	12,571			
経常収支比率	98.5		98.7	96.6
医業収支比率	96.3		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	1.9		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	2.0		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	1.9		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	96.6		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	28,632,207
1 固定資産	22,369,620
(1) 有形固定資産	22,017,665
(2) 無形固定資産	47,087
(3) 投資その他の資産	304,868
2 流動資産	6,262,587
(1) 現金及び預金	2,765,072
(2) 未収金及び未収収益	3,410,503
(3) 貸倒引当金（ ）	16,254
(4) 貯蔵品	83,251
3 繰延資産	-
負債合計	22,417,992
1 固定負債	17,368,870
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,138,991
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	229,879
2 流動負債	3,139,091
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,078,717
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	598,363
(6) リース債務	220,674
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,134,076
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,910,031
(1) 長期前受金	4,200,434
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,290,403
資本合計	6,214,215
1 資本金	3,166,108
2 剰余金	3,048,107
(1) 資本剰余金	711,174
(2) 利益剰余金	2,336,933
負債・資本合計	28,632,207
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	66,273	13,000
資本勘定繰入	6,540	-
計	72,813	13,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	千葉県
	市町村・組合名	長生郡市広域市町村圏組合 (事業会計分)
	病院名	公立長生病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,168 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	15	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	180	57.5	66.3	64.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	57.5	66.3	64.5
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	15.6	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.2
修正医業収支金額(千円)	2,559,577

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,296,780			
1 経常収益	3,296,780			
(1) 医業収益	2,703,871			
入院収益	1,630,093			
外来収益	805,279			
診療収入計	2,435,372			
その他医業収益	268,499			
(うち他会計負担金)	144,294			
(2) 医業外収益	592,909			
(うち国・都道府県補助金)	21,507			
(うち他会計補助・負担金)	423,638			
(うち長期前受金戻入)	69,965			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,341,183			
2 経常費用	3,341,183			
(1) 医業費用	3,232,681			
職員給与費	1,975,078	73.0	54.5	58.9
材料費	470,092	17.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	242,351	9.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	227,741	8.4	11.0	7.4
減価償却費	168,354	6.2	9.0	9.6
経費	608,032	22.5	23.3	30.8
(うち委託料)	200,936	7.4	10.8	12.1
研究研修費	5,667			
資産減耗費	5,458			
(2) 医業外費用	108,502			
(うち支払利息)	20,283	0.8	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-44,403			
純損益	-44,403			
累積欠損金	4,046,976			
経常収支比率	98.7		98.7	98.1
医業収支比率	83.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	21.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	81.7		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,812,015
1 固定資産	3,377,750
(1) 有形固定資産	3,263,911
(2) 無形固定資産	114
(3) 投資その他の資産	113,725
2 流動資産	1,434,265
(1) 現金及び預金	962,356
(2) 未収金及び未収収益	418,002
(3) 貸倒引当金()	4,629
(4) 貯蔵品	58,536
3 繰延資産	-
負債合計	3,974,885
1 固定負債	1,426,803
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,343,233
(2) その他の企業債	83,570
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	785,413
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	242,350
(2) その他の企業債	10,283
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	126,366
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	379,198
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,762,669
(1) 長期前受金	3,828,605
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,065,936
資本合計	837,130
1 資本金	4,877,606
2 剰余金	-4,040,476
(1) 資本金剰余金	3,500
(2) 利益剰余金	-4,043,976
負債・資本合計	4,812,015
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	560,414	567,932
資本勘定繰入	192,068	192,068
計	752,482	760,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	149.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。